

マイクロアグレッション研究会 活動報告

構成員：◎橋詰幸輝（代表）・戸國真佐子・河村太志朗・田場太基

研究会の概要と目的

マイクロアグレッション研究会は、日常生活や支援の現場に潜む無意識の偏見や差別的言動（マイクロアグレッション）¹に着目し、その構造と影響を多角的に検討することを目的としている。メンバーは社会福祉分野を専門とする大学院生で構成されており、各自の研究領域を越えた協働を通して、マイクロアグレッションが社会福祉実践や援助関係にどのように現れ、いかなる影響を及ぼすのかを実証的に探究している。本研究会では、関連文献の輪読を中心に理論的理解を深めるとともに、各自の実践現場で観察されるマイクロアグレッションの事例を共有・分析している。さらに、得られた知見を学会発表や論文投稿を通じて社会に発信し、マイクロアグレッションの視点から援助関係を再考することに向けて取り組みを進めている。

研究テーマ・関心領域

本研究会は、社会福祉領域における実践的課題に関心をもつ大学院生で構成されている。構成員は、アルコール依存症からの回復支援、遷延性意識・身体障害者への支援体制の構築、および児童養護施設出身者の社会的自立支援の3領域を専門としており、それぞれの現場で生じるマイクロアグレッションの実態を研究している。メンバーは博士後期課程3年（D3）が2名、修士課程3年（M3）1名、修士課程1年（M1）が1名であり、異なる専門性を活かしながら、福祉実践における偏見や無意識の差別を多角的に検討している。こうした視点を通じて、社会福祉における包摂的な支援のあり方を模索しており、同じ領域で研究を行う方々との積極的な交流や意見交換も大切にしている。

活動内容

(1) 定例研究会（月1回開催）

- ・文献講読
- ・事例検討・ディスカッション

(2) 調査・実践活動

- ・社会福祉施設等でのフィールドワーク
- ・各領域でのインタビュー調査（個人研究）

(3) 成果の公表

- ・学会発表（国内・国外）
- ・論文投稿

研究業績

論文投稿（査読あり）

戸國真佐子・橋詰幸輝(2025)「社会福祉領域におけるマイクロアグレッション—依存症と重度障害領域での実践から—」『人間福祉研究』24(2):1-5.

学会発表

Tokuni, M. Hashizume, K. (2025, August 27)
Rehabilitation in Social Welfare: Addressing Addiction Recovery and Prolonged Disorders of Consciousness.
World Disability & Rehabilitation Conference.

Tokuni, M., Hashizume, K., Kawamura, T., & Uematsu, T. (2025, September). Microaggressions in times of disaster: Perspectives from multiple fields of social welfare. Paper presented at the 28th Asia Pacific Social Work Regional Conference (IFSW-AP & APASWE)

現在取り組んでいること

現在、本研究会では、災害時におけるマイクロアグレッションの実態について、ソーシャルサポートの視点から議論を行っている。ソーシャルサポートとは²³、他者との関係性を通じて得られる心理的・社会的な支援を意味する。例えば、人が困難な状況にあるときに、他者から得る情緒的支援（共感や励まし）や情動的支援（助言や知識の提供）、道具的支援（物理的・行動的な援助）などがある。本研究会では、これらがどのように機能し、また、依存症者や児童養護施設出身の子ども、遷延性意識障害者・身体障害者などが災害時に経験するマイクロアグレッションにどのように関係しているのかを検討している。

今後の取り組み

来年度は、これまでの研究会活動および国際学会での成果発表を踏まえ、研究内容の深化と体系化に取り組む。とくに、災害時および平時の社会福祉実践におけるマイクロアグレッションについて、国際学会で得られた知見を整理し、研究枠組みの再検討を行う。あわせて、国内外の社会福祉実践現場におけるインタビュー調査等を通じて、支援関係の中で生起するマイクロアグレッションの実態を明らかにする。これらの成果をもとに概念整理や類型化を進め、研究成果の論文化および実践現場への還元を図り、支援の質の向上に寄与することを目指す。

文献

- [1]Sue, D. W. (2010). Microaggressions in everyday life: Race, gender, and sexual orientation.
- [2]House, J. S. (1981). Work stress and social support. Addison-Wesley.
- [3]Cobb, S. (1976). Social support as a moderator of life stress. Psychosomatic Medicine, 38(5), 300-314.



学会発表の様子